

令和6年11月18日

お客様各位

日本車輛製造株式会社  
建設機械本部 サービス部

## 任意チャック仕様機のロッド保持確認について

謹 啓

貴社、益々御清栄の段、お慶び申し上げます。又、毎々格別なお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、首題の件につき弊社製小型杭打機 DHJ30-7MA、DHJ35-7MA 任意チャック仕様機において、ロッドのチャッキング操作後、ロッド保持ランプが緑点灯し保持状態を示すところ、時間の経過によりランプが消灯する事象が報告されております。

当該事象についての説明と、お客様各位にご注意いただきたい内容を本書面にて周知展開させて頂きますので、下記をご一読下さいます様お願い申し上げます。

敬 具

— 記 —

## 1. 対象機

任意チャック仕様オーガ HA-130SA-13、HA-130SKA-13W 搭載機

- ・DHJ30-7MA (A3152, A3155, A3156, A3158, A3162, A3166 号機)
- ・DHJ35-7MA (A3510, A3532, A3533, A3536 号機)

※ロッドの所定位置でチャックプレートを溝にはめ込む標準仕様の DHJ30-7、DHJ35-7 については対象外です。

## 2. 当該事象について

冒頭でも記載しておりますが、弊社製小型杭打機 DHJ30-7MA、DHJ35-7MA 任意チャック仕様機において、ロッド掴み操作後、施工等の操作を行っている時、時間の経過によりロッド保持ランプが消灯する事象が報告されております。ランプの消灯は、ロッドチャック力の減少している状況であり、ランプが消灯した事により即座にロッド保持力が弱まり、ロッドが落下する事はございませんが、ランプの消灯時間が長くなった場合はロッドの落下という事象が起こる場合があります。

(詳細については、別紙「本事象の解説」をご参照ください)

## 3. 本件の対応とお客様へのお願いについて

現在、弊社においてロッドのチャック力低下の原因調査と改善策の検討を進めております。

お客様におかれましては、改善策の対応が行われるまでの間、施工の際にはロッド保持ランプの点灯状況にご注意いただき、施工中に消灯した際は再度「チャック閉」スイッチをランプが点灯するまでチャック閉操作を行って頂きますよう何卒お願い申し上げます。

多大なご迷惑をお掛けする事を、深くお詫び申し上げます。

本案内は下記 弊社ホームページの安全インフォメーションにも掲載しております。

URL : <https://www.n-sharyo.co.jp/business/kiden/safe.html>

以上

### 【本事象の解説】

任意チャック機はロッドをチャッキングした際に、十分な力でロッドを掴めている時ロッド保持ランプが緑色に点灯します。通常はこの状態を保ち、保持ランプが点灯している状態にて施工を行う様に案内しておりますが、時間が経過すると消灯する事象を確認しました。

弊社内にて調査を進めた結果、チャック閉操作時に上昇した油圧回路内の圧力をセンサが検知して保持ランプが点灯するところ、時間経過で僅かに圧力が落ちて消灯していると推測されます。ランプが消灯した事により即座にロッド保持力が弱まり、ロッドが落下する事はございませんが、ランプが消灯した状態で地中のロッドを引き上げた際やオーガ早送り操作停止直後に、掴んでいたロッドが1～2m落下する事象が報告されています。



写真 1. ロッド保持ランプ緑点灯



写真 2. ロッド保持ランプ消灯